

1. 関係機関との連絡体制

- 7 月 28 日（火）の発災と同時に日建連本部において緊急災害対策本部、九州支部において支部対策本部を立ち上げ。
- 被災地への台風 13 号襲来に備えた物資要請に対応するため、8 月 4 日（火）関西支部、四国支部において、8 月 5 日（水）中国支部において支部対策本部を立ち上げ。
- 災害協定に基づき、国土交通省九州地方整備局、NEXCO 西日本等と連絡を密にし、対応中。

2. 各機関からの要請への対応（技術者派遣、資機材支援等）

● 技術者派遣

- 7 月 29 日（水）
 - NEXCO 西日本の橋梁現地確認に技術者派遣（6 社より 8 名）（確認場所 川田橋、高野川橋、妙見第一橋）（NEXCO 西日本より日建連九州支部への要請）。

● 資機材支援（仮設簡易トイレ・飲料水等）

- 7 月 29 日（水）
 - 氷川町とイオンモール熊本への仮設簡易トイレを手配、設置完了（九州地方整備局より日建連九州支部への要請）。
（氷川町役場、氷川中学校、竜北東小学校、氷川町公民館、竜北西部小学校各 5 基、イオンモール熊本 10 基）



（仮設簡易トイレの搬送）



（氷川町役場への仮設簡易トイレの設置）



（イオンモール熊本への仮設簡易トイレの設置）



（竜北西部小学校への仮設簡易トイレの設置）

➤ 7月31日（金）

- 宇土市役所へ 500 ミリリットルから 2 リットルの飲料水計 8,496 本、9,491 リットルを提供（九州地方整備局より日建連九州支部への要請）。
- 八代市内の避難所 18 か所に仮設簡易トイレ計 80 基、散水車 2 台を手配、翌 8 月 1 日（土）未明、設置完了。設置場所は下記の通り（九州地方整備局より日建連九州支部への要請）。
 - 第一中学校、八代小学校、松高小学校、八代支援学校、第二中学校、金剛コミセン、第六中学校、第七中学校、第八中学校、宮地コミセン、日奈久小学校、日奈久コミセン、二見コミセン、鏡支所、鏡小学校、文政小学校、有佐小学校、東陽コミセン及びスポセン



（宇土市役所への飲料水の搬送準備）



（二見コミセンへの仮設簡易トイレの設置）



（宮地コミセンへの仮設簡易トイレの設置）

➤ 8月2日（日）

- 八代市内の老人ホームへ発電機（100kVA）を1台手配、設置完了（九州地方整備局より日建連九州支部への要請）。
- 宇城市へ災害廃棄物処分用の土のう袋 1,200 袋を手配、提供（九州地方整備局より日建連九州支部への要請）。



（八代市内の老人ホームへの発電機設置準備）



（八代市内の老人ホームへの発電機設置）



（設置完了した発電機）



（宇城市への土のう袋搬入）

➤ 8月4日（火）

- 宇土市、美里町、菊陽町、山都町、八代市、氷川町、上天草市へ土のう袋計 194,800 袋を手配、提供（九州地方整備局より日建連九州支部への要請）。
- 宇城市、美里町、氷川町へブルーシート計 3,400 枚を手配、提供（九州地方整備局より日建連九州支部への要請）。



（土のう袋の搬送）



（八代市への土のう袋搬入）



（上天草市への土のう袋搬入）



（氷川町への土のう袋搬入）



（美里町へのブルーシート搬入）



（宇城市へのブルーシート搬入）

➤ 8月5日（水）

- 宇城市、宇土市、美里町、氷川町へブルーシート計 4,600 枚、土のう袋計 40,000 袋、ロープ計 480 巻を手配、提供（九州地方整備局より日建連九州支部への要請）。
- 関西支部、中国支部、四国支部においてもそれぞれブルーシート、土のう袋、ロープを調達、配送中（各地方整備局より日建連各支部への要請）。



（美里町へのブルーシート搬入）



（氷川町への土のう袋搬入）

（更新箇所は下線で表示しています。）

※日建連の本・支部は今後も引き続き関係機関と連携し、災害対応を行ってまいります。

以上